

「熱」「輝」…今年の漢字は？

第60回NIE土曜サロンが11月22日、読売新聞東京本社（東京・大手町）で開かれ、関東など8都県の教諭ら16人が参加、新聞を使った授業実践などに取り組んだ。

実践コーナーでは、3つのNIE実践に教諭らが取り組んだ。「見出しをつけよう」では、イチョウ並木を歩く子供たちの写真記事を使って見出し付けに挑戦 =写真=。10文字でどう見出しにまとめるか、それぞれが頭を悩ませた。

「今年の漢字選び」では、毎年12月に発表される「今年の漢字」を4班に分かれて、一足はやく考えた。「熱」「災」「輝」「軸」と、各班それぞれがふさわしいと思った1字を、1年の出来事を例に挙げながら説明すると、「なるほど」などと感心する声が上がった。

また、今月亡くなった俳優の高倉健さんについて書かれた各社のコラムを読んで心に残った言葉を発表し合い、「生き方」について考えた。

今回は元ワシントン特派員の大内佐紀記者がゲストスピーカーとなり、今月上旬に行われたアメリカの中間選挙について分かりやすく解説した。

